（R7．3更新）

〈提案書〉

産地担い手ビジョン

「大分県日田市で チンゲンサイ栽培を始めませんか」

研修生随時募集（要相談）

●日田市のチンゲンサイ経営の特徴

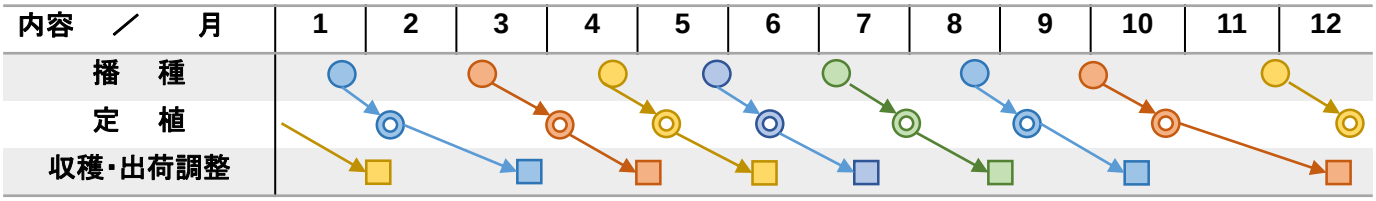
【産地紹介】軽量野菜であるチンゲンサイのハウス栽培は、本市で安定生産、安定出荷を目標に周年栽培されており、新規就農者や新規参入者が取り組みやすい野菜です。

【栽培設備等】チンゲンサイは、露地でも栽培が出来ますが、安定した収量の確保を行うためにはハウスや、かん水設備が必要です。また、管理機や袋詰め機等の機械導入により作業の省力化を図ります。ハウスの確保は第三者継承を基本とします。

【栽培管理・出荷】チンゲンサイは、年間５～８回の収穫が可能であり、安定した収量の確保と出荷が可能な点が強みです。栽培管理は基本的に２人で行いますが、後述する複合品目の定植・収穫などの作業が入る場合は雇用の確保が必要です。

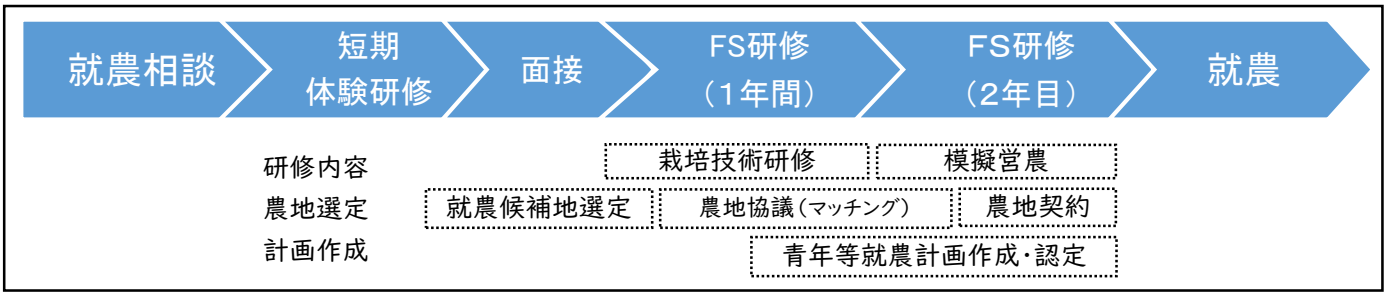
高糖度甘しょの栽培を組み合わせた複合経営を行うことで、年間農業所得400万円を目指すことが可能です。雇用は農福連携を活用しましょう。出荷はＪＡや大鶴園芸組合への共同出荷が基本ですが、複合品目も含めて産直野菜として直売所等への出荷も可能です。

● チンゲンサイ 栽培の1年



※ハウス栽培により、年間5～6回の収穫を行います。

●就農までの流れ



●経営目標

就農5年目の経営目標

品目･規模･収量（反収/10a）

●ﾁﾝｹﾞﾝｻｲ 20a 21.2t（10.6t）
●甘しょ 40a 12.4t（ 3.1t）

販売額･所得

●販売額 800万円
●所 得 400万円

従事者

●家族 3人 ･雇用 4人（農福連携･10月）

★反収増加

就農10年目の経営目標

品目･規模･収量（反収/10a）

●ﾁﾝｹﾞﾝｻｲ 20a 24.0t（12.0t）
●甘しょ 40a 12.4t（ 3.1t）

販売額･所得

●販売額 870万円
●所 得 450万円

従事者

●家族 3人 ･雇用 4人（農福連携･10月）

※減価償却費は所得に含む
※経営目標はあくまでも目標であり、保証するものではありません。

●目標とするモデル経営体像（例）

○経営概要（複合経営）
面　積　・チンゲンサイ　20ａ
　　・甘しょ　　100ａ

販売額　1,200万円　　構成員　家族2名、雇用1～2名

経営開始から１０年後に上記経営規模で所得４００万円以上を目指しましょう！

●私たちがサポートします　～技術習得から就農までのサポート体制～

日田チンゲンサイファーマーズスクール

○大鶴園芸組合、JAおおいた日田チンゲンサイ部会
○JAおおいた西部営農経済センター
○日田市農業振興課、大分県西部振興局農山村振興部・生産流通部

現場での技術指導はもちろん、座学での基礎知識の補完、就農に向けた経営計画作成指導、農地の確保に係る支援などを通じて、就農までサポートしていきます！

●日田市の支援策

○就農支援
短期研修制度、研修期間中の家賃の一部補助
○空き家バンク
市内の空き家バンク登録物件を紹介します。
○移住者ひた暮らし支援
空き家バンク登録物件を対象に購入や改修費用等の補助を行います。
○木づかい促進事業
日田材を使った住宅の新築やリフォームに対して、日田材又は日田家具を支給します。
○子育て支援
子ども医療費助成（中学生まで医療費無料）
ひたっ子にこにこ保育支援（３歳未満の第２子以降は保育料無料）

●産地が求める人材

①健康な方
②就農に対して強い意志・意欲のある方
③地域との交流が行える方
④満１８歳以上の方
⑤丁寧かつ観察力のある方
⑥日田市内に居住できる方
⑦生活費を除いて、農業に投じることの出来る資金を準備できる方

○募集人数　随時募集
※申込時の研修生数等に応じて要相談
※綿密な就農相談および短期研修は必須

●問い合わせ先

JAおおいた西部営農経済センター
〒877-1234　日田市中城町205（営農支援企画課）
TEL：0973-23-6337
ホームページ：https://jaoita.or.jp/

日田市役所　農業振興課
〒877-8601　日田市田島2丁目6番1号
TEL　：0973-22-8211
FAX：0973-22-8246
メール：nosei@city.hita.oita.jp
ホームページ：https://www.city.hita.lg.jp/

日田市ホームページ
（農業振興課）